

官報

號外

大正七年二月十日

日曜日

印刷局

第四十回 衆議院議事速記録第九號

大正七年二月九日(土曜日)午後一時十七分開議

議事日程 第八號 大正七年二月九日

午後一時開議

第一 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案(政府提出、第一讀會)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第三 大正六年勅令第二百二號(承諾ヲ求ムル件)(貴族院送付)

第四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第五 臨時國庫證券法中改正法律案(政府提出)

第六 貨幣法中改正法律案(政府提出)

第七 登錄稅法中改正法律案(政府提出)

第八 東京帝國大學及京都帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案(政府提出)

第九 帝國大學特別會計法中改正法律案(政府提出)

○議長(大岡育造君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

(書記朗讀)

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

大正七年度歳入歳出總豫算大正七年度各特別會計歳入歳出豫算及大正七

年度歳入歳出總豫算追加第一號中修正案

地種變更免租年期ニ關スル法律案

一 貴族院ヨリ受領シタル政府提出案左ノ如シ

徵兵令中改正法律案

舊韓國貨幣ノ處分ニ關スル法律案

一 議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

鐵道建設ニ關スル建議案

提出者 根本 正君 石射文五郎君 高岡唯一郎君
堀切善兵衛君 鈴木 錠藏君 八田 宗吉君

爆發物取締罰則廢止法律案

提出者 磯部 尙君 松田 源治君 野村 嘉六君

鈴木 富士彌君 高木 益太郎君 岩崎 勳君

警察官年功加俸令制定ニ關スル建議案

提出者 松本 誠之君

一 議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ

馬匹獎勵ニ關スル質問主意書

提出者 八田 宗吉君

東三省ニ於ケル排日行動ニ關スル質問主意書

提出者 伊東 知也君

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

一去七日遠洋漁業獎勵法中改正法律案委員高戸郁三君辭任ニ付其補闕トシテ
小橋藻三衛君ヲ、鐵道敷設法中改正法律案外一件委員遠藤良吉君辭任ニ付
其補闕トシテ佐々木文一君ヲ又去八日鐵道敷設法中改正法律案外一件委員
松岡勝太郎君辭任ニ付其補闕トシテ永田吉右衛門君ヲ議長ニ於テ選定セリ

議事ノ進行ニ關スル件

○高松正道君 議事ノ進行ニ付テ一言シタイト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 未ダ會ヲ開キマセヌ——是ヨリ會議ヲ開キマス、高松君

○高松正道君 本員ハ一昨日ノ議場ニ於ケル採決ニ付テ議長ニ對シテ御尋シタイト

思フノデアリマス(登壇々々)ト呼フ者アリ)極ク簡單デアリマス、議院規則第二百二十七

條ニ依リマシテ吾々ハ日程第十二及十三ノ採決ハ記名投票ヲ以テセラレンコトヲ要求

シテ居タルデアリマス、而シテ此事柄ハ既ニ大岡議長ヨリ採決ノ始メニ當リマシテ御宣

告ニナツタデアリマス、即チ日程第十二及十三ノ兩案ニ付キマシテハ、記名投票ヲ以テ

採決アラムコトヲ望ム、右議院規則第二百二十七條ニ依テ規定ノ數ヲ備ヘテ要求ガアリマ

ス、此事ヲ申シテ置キマス、御宣告ガアッタデアリマス、此百二十七條ノ規定ヲ見マ

スレバ、議員二十名以上ノ要求ノアルトキニハ、記名又ハ無記名投票ヲ以テ表決スルコ

トガ出來ルト云フ、即チ要求ニ依テ其事柄ガ決スルデアリマス、然ルニ愈々十二十三ノ日

程ノ採決ニ入ラントスル時ニ於テ、廣岡君ヨリツレニ對シテ無記名投票ノ御勸誘ガアッタヤ

ウデアリマス、此吾々ノ記名ノ要求ト云フコトハ、成規ノ手續ヲ履ンデ既ニ確定的ノモノ

ナル、之ニ對シテ廣岡君ノ勸誘ト云フモノヲ、對等ニ之ヲ扱フト云フコトハ、既ニモウ

モ、議長ハ無記名ニスルカ、即チ廣岡君ノ說ニスルカ、或ハ野添君ノ說ニスルカト云フコトニ付キマシテ議場ニ御諮リニナタ、即チ「分ヲマ」ト呼フ者アリ記名投票ニ依ル者ノ起立ヲ御問ヒニナリマシタ時ニ於キマシテ、吾ハ此採決ニ異議ヲ唱ヘタノデアリマス、然ル時ニ於テ議長ハ再び此無記名投票ニ對スル所ノ起立ヲ問ハレタノデアリマス、吾ハ之ニ向ヒマシテモ異議ヲ申立テタノデアリマス、然ラバ議院規則第二百二十六條ニ依リマシテ、議長ハ當然此記名ニスルカ無記名ニスルカト云フコトヲ、決スル爲メ氏名點呼ノ方法ヲ採ラレノガ至當ト考ヘルノデアリマス、然ルニ速記録ヲ讀シテ見マスルト、直チニ第二讀會ニ入ル所ノ表決ノ方法ヲ採ラレタト云フコトハ、其間ニ一ノ手續ガ抜ケテ居ルト私ハ信ズルノデアリマス、此點ニ付キマシテ議長ノ辯明ヲ望ムノデアリマス

○議長(大岡育造君) 唯今ノ議事進行ニ關スル御尋ハ、當日野添君ニ對シテ既ニ議長ハ辯明ヲ致シマシタ、是デ御了承ニナッテ居ルコト、思ヒマス、即チ一應議事ノ採決ノ順序ヲ豫告致シタノデアリマス、其場合ニ岩崎君ヨリ十二及十三ノコトハ、其問題ノ所更ニト云フ希望ガアッテ、貴方ノ御讀ミニナッテ速記録ノ次ヲ御覽ニナレバ、ソレガ出テ居ル答デアリマス、而シテ最後ニ異議ノ申立テ付テノ件ハ、總テ議場ニ於ケル異議ノ採決ノ如キハ、其瞬間ヲ經過シタルトキニハ議場ニ於テ認可セラレタノト見ユリ外ニ仕方ハナイノデアリマス、左様御了承ヲ願ヒマス——日程第一、巡查看守退隱料及……(前川虎造君)議長々々「ト呼フ」遺族扶助料法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス

○前川虎造君 議長、議事ノ進行ニ付テ一寸申上ゲマス

○議長(大岡育造君) 既ニ宣告ヲ致シマシタ、又ノ機會ニ願ヒマス

○前川虎造君 私ノ……

○議長(大岡育造君) 私ノ宣告中ニ御發言ニナッテノデアリマス

○前川虎造君 イヤ違ヒマス、私ハ……

○高松正道君 此間ニ幾ラカノ餘地ヲ存スルノガ當然議長ノ德義ダラウト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 德義ノ問題ハ後ニ願ヒマス、唯今宣告致シマシタ

○高松正道君 議長ニハ德義ハ無イデスカ

○議長(大岡育造君) 無禮ナコトヲ仰シヤルナ無イトハドウ云フ譯デスカ

(懲罰々々「默レ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) ドウ言論ヲ御慎ミナサイ……第一讀會ヲ開キマシタ

第一 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案 第一讀會
(政府提出、貴族院送付)

巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案
第二十六條中「警視廳消防手」ヲ「判任官ノ待遇ヲ受クル消防手」ニ改ム
附則

本法ハ大正七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○國務大臣(男爵後藤新平君) 議長

○議長(大岡育造君) 後藤內務大臣

(國務大臣男爵後藤新平君登壇)

○國務大臣(男爵後藤新平君) 唯今茲ニ提出ニナリマシタ巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案、是ハ洵ニ單簡ナモノデアリマシテ、今日迄ハ警視廳ノ消防手丈ケニ與ヘラレタ所ノ恩典ヲ、消防ノ改善ト共ニ他ノ地方ニ及ボシタイト云フ意義デアリマス、又殊ニ大阪ニ於テハ改善ノ效ヲ全ウ致シテ居リマスルカラ、第二十六條中ニ「警視廳消防手」トアリマスルノヲ判任官ノ待遇ヲ受クル消防手」ト改メシテ、其待遇ヲ大阪消防手ニモ及ボサユウニ致シ、又他ノ地方ニモ改善ヲ加ヘマシタラバ、之ヲ及ボサユウニシタイト云フ提案デアリマス、御審議ノ上協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致シマス

第二 右讀案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○岩崎勳君 議長

○議長(大岡育造君) 岩崎君

○岩崎勳君 本案委員ノ數ヲ九名トシ議長ニ於テ指名セラレムコトヲ望ミマス

(贊成々々「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハナイモノト認メマス、仍テ本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託スルニ決シマシタ——日程第三、大正六年勅令第二百二號承諾ヲ求ムル件ヲ議題ト致シマス

第三 大正六年勅令第二百二號(承諾ヲ求ムル件)(貴族院送付)

大正六年勅令第二百二號

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條第一項ニ依リ小額紙幣發行ニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

御名 御璽

大正六年十月二十九日

內閣總理大臣	伯爵寺內正毅
內務大臣	男爵後藤新平
海軍大臣	加藤友三郎
陸軍大臣	大島健一
外務大臣	法學博士 松本野一郎
司法大臣	松室 致
文部大臣	岡田良平
逓信大臣	男爵田健治郎
農商務大臣	仲小路廉
大藏大臣	勝田主計

勅令第二百二號

- 第一條 政府ハ補助銀貨ニ代用スル爲臨時必要ニ隨ヒ五十錢、二十錢及十錢ノ小額紙幣ヲ發行スルコトヲ得
- 第二條 政府ハ小額紙幣發行高ニ對シ同額ノ通貨ヲ以テ其ノ引換準備ニ充テ日本銀行ヲシテ之ヲ保管セシム
- 第三條 小額紙幣ハ十圓迄ヲ限リ法貨トシテ通用ス
- 第四條 小額紙幣ハ通貨ヲ以テ之ヲ引換フ
- 第五條 小額紙幣ハ日本銀行本支店ニ於テ之ヲ引換フヘシ但シ五圓ニ滿タサル端數ハ引換通貨ノ到達スヘキ時間引換ヲ延期スルコトヲ得
- 第六條 小額紙幣ノ形式ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
- 第六條 小額紙幣ノ發行、銷却及損傷紙幣ノ引換ニ關スル規定ハ主務大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
小額紙幣ハ講和條約調印ノ日ヨリ一年ヲ經過シタル後ハ之ヲ發行セス

國務大臣(勝田主計君) 議長
國務大臣(勝田主計君) 議長
國務大臣(勝田主計君) 議長

(國務大臣勝田主計君登壇)

○國務大臣(勝田主計君) 唯今ノ議題トナテ居リマス件ハ、小額紙幣ノ發行ノ件デアリマス、御承知ノ通り今日時局ノ影響ニ依リマシテ、補助貨ノ需要ガ非常ニ多イノデアリマス、而シテ一面造幣局ノ工程ニ於キマシテ其需要ヲ供給シ得ル丈ノ補助貨ヲ造ルコトガ出來マセヌノデ、殊ニ昨年ニ在リマシテハ、此年未ト云フ決算期ヲ控ヘテ居リマスルヤウ關係上カラシテ、至急ニ此補助貨ノ供給ヲ致サナケレバナラヌト云フ必要ヲ感シマシメノデ、ソレ故ニ五十錢、二十錢、十錢ト云フ小紙幣ヲ造ルコトニ致シマシテ、此事ヲ憲法ノ條項ニ依リマシテ、緊急勅令ト致シマシテ發行ヲ致シマシメノデアリマス、御承知ノ通り此等ノ小紙幣ハ、永久ニ發行スル積リテハ御坐イマセヌノデ、即チ平和克復後一年以後ハ發行ヲ致サナイト云フコトニ致シテ居リマス、又此紙幣ノ準備ニ付キマシテハ、全額準備ヲ致シマシテ、通貨ヲ以テ之ニ充ツルコトニ致シテ居リマスル次第御坐イマス、右様ノ次第デアリマスルカラシテ、ドウカ御審議ノ上ニ承諾ヲ與ヘラレムコトヲ、偏ニ希望致シマス

議長(大岡育造君) 日程第四……

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

第四 右議案審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

○議長(大岡育造君) 議長

決定セラレムコトヲ希望致シマス

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、仍テ直チニ第二讀會ヲ開キマス

臨時國庫證券法中改正法律案

第二讀會(確定議)

○議長(大岡育造君) 御異議ハナイト認メマス、三讀會ヲ省略シテ可決確定スルニ

御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ、三讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ

宣言致シマス、日程第六、貨幣法中改正法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス——委員

長齋藤安雄君

第六 貨幣法中改正法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

〔齋藤安雄君登壇〕

〔拍手起ル〕

○齋藤安雄君 貨幣法中改正法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告致シマス、本
法案ハ現行貨幣法中ノ補助銀貨ヲ改鑄シヤウト云フ法案ヲ御坐イマス、現在ノ補助
銀貨ハ其形ニ於テモ、分量ニ於テモ、亦質ニ於テモ、稍、大ニ過ルト云フ傾キヲ持ッテ居
リマス、之ヲ改鑄スル必要アリト云フ議論ハ前々ヨリアツタデアリマスガ、殊ニ昨年
九月十月ノ交ニ於キマシテハ、時局ノ影響ヨリシテ銀貨ハ非常ニ暴騰ヲ致シマシテ、其
最高價格五十五片ト云フヤウナ程度ニ達シマシタガ爲ニ、現行ノ銀貨ノ鑄造點ハ四
十三片内外ニナッテ居リマスカラ、自然鑄造點ノ輸出ノ虞ガアルト云フコトデ、政府ハ急
遽大藏省令ヲ以テ鑄造點及海外輸出禁止ノ命令ヲ發シタト云フヤウナ事實モアツタノ
デアリマス、是等ノ必要カラ致シマシテ、今回ハ補助銀貨ヲ改鑄致スト云フコトニナリマ
シテ、其程度ハ大略分量ニ於テ三割、質ニ於テ一割、併セテ四割以内ノ輕減——減少
ヲ致スト云フコトニナリマシタノデ、此改鑄案ニ依リマスレバ其鑄造點ハ殆ド現今各國
ノ採用シ居リマス所ノ六十五片程度ニナリマスカラ、將來鑄造點若クハ海外ハ輸出
ノ虞ハ殆ド無クナラウト云フ案デアリマシテ、本案其モノニ對シマシテハ、委員會ニ於キマ
シテモ何等意見ガ御坐イマセヌ、但シ委員會ニ於キマシテ昨年九月政府ガ發布サレマシ
タ鑄造點及輸出ヲ禁ズルト云フ大藏省令ニ對シマシテ、其内容實質ニ付テハ何等意
見ハ無イガ、唯、其形式ガ緊急勅令ニ據ルベキモノデナイカ、即チ所有權ノ制限ニ屬ス
ルモノデアルカラ、緊急勅令ニ據ルベキモノデナイカト云フ疑問ガ出タデアリマス、之ニ
對シテ政府ハ民法ノ所有權ノ境界ト云フ條項ノ所ニ所有權ハ法令ノ制限内ニ於テ
云々ト云フ規定ガアルカラ此規定ニ據ッテ或種ノ制限ヲ加ヘルコトハ、差支ナイ考デア
ルト云フ答辯デアリマシタ、此問題ハ法制及法律上ノ問題トシテハ極メテ重大ナ案デア
ルカラ、若シ此問題ニ移ッテ研究致シマスレバ、中々重大ナ案ニナリマスガ、併シハ全ク
本案其モノト關係ヲ持ッテ居リマセヌ故ニ、此問題ハ他ノ機會ニ於ケル研究ニ讓ルコト

ニ致シマシテ、本案ハ滿場一致可決致シタ次第デアリマス、此段御報告致シマス

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、直チニ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御諮リ致シ

マス

○岩崎勳君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開キ三讀會ヲ省略シテ委員長報告ノ通り可決
確定セラレムコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、仍テ直チニ本案ノ第二讀會ヲ開キマス

貨幣法中改正法律案

第二讀會(確定議)

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 三讀會ヲ省略シテ直チニ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、
日程第七、登錄稅法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長肥田景之君

第七 登錄稅法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

〔肥田景之君登壇〕

〔拍手起ル〕

○肥田景之君 唯今議題トナッテ居ル登錄稅法中改正法律案ノ委員會ニ於ケル經
過及結果ヲ御報告致シマス、委員會ハ例ニ依リ委員長理事ノ互選ヲ行ヒ、而シテ政
府委員ノ説明ヲ求メ、質問討議ノ上原案通り可決致スコトニ致シマシタ、此段御報告
致シマス〔拍手起ル〕

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御諮リシマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 二讀會ヲ開クコトヲ議題ト致シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 直チニ開クヤ否ヤヲ諮リマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○岩崎勳君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開キ三讀會ヲ省略シテ委員長報告通り可決確
定サレムコトヲ希望致シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 直チニ第二讀會ヲ開クコトニ致シマス

登錄稅法中改正法律案

第二讀會(確定議)

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナキヲ以テ三讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ宣
告致シマス

○岩崎勳君 此場合日程變更ノ緊急動議ヲ提出致シマス、即チ此處ニアリマス鐵道敷設法中改正法律案並ニ足尾鐵道及有馬輕便鐵道ノ買收ニ關スル法律案、朝鮮事業公債法中改正法律案、樺太事業公債法案、大正五年法律第四號中改正法律案、軍用自動車補助法案、以上六案ニ付テ直ニ第一讀會ノ續ヲ開キ、委員長ノ報告ヲ求メ且ツ審議ヲ續行セラレンコトヲ望ミマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ此際議事日程ヲ變更シテ唯今岩崎君ノ動議ノ法案ノ委員長ノ報告ヲ求メルコトニ致シマス、鐵道敷設法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長床次竹二郎君ノ報告ヲ求メマス、同時ニ足尾鐵道及有馬輕便鐵道買收ニ關スル法律案ノ報告ヲ求メマス

鐵道敷設法中改正法律案

足尾鐵道及有馬輕便鐵道ノ買收ニ關スル法

律案

(床次竹二郎君登壇)

(拍手起ル)

○床次竹二郎君 御報告ヲ致シマス、吾々委員ニ付託ニナリマシタモノハ鐵道敷設法中改正法律案並ニ足尾鐵道及有馬輕便鐵道ノ買收ニ關スル法律案、此二案アリマス、鐵道敷設法中改正法律案ハ新ニ豫定線ニ五ツノ線路ヲ加ヘ、新ニ第一期線路ニテハ八ツノ線路ヲ加ヘンガ爲ニ此改正ヲ必要トスルノデアリマス、其結果線路ニ延長ヲ加ヘラレタモノハ四百三十三哩ニ達スルノデアリマス、色々審議ノ結果此八線路ノ中四線路ニ對シテハ希望ヲ附帶シテ可決ヲ致シ、一ツノ線路即チ香川縣ノ觀音寺ヨリ德島縣ノ池田ニ至ル線路、此一線ハ否決致シタノデアリマス、希望ノ事ハ茲ニ文書ヲ以テ御報告致シマスレバ第一ハ「岐阜高山線ニ對スル希望、政府ハ岐阜高山間ノ鐵道ヲ開通スルト同時ニ富山高山間ヲ開通スヘキ計畫ヲ立テラレンコトヲ望ム」ツレカラ其次ノ希望ハ「上越線ニ對スル希望、高崎長岡間ノ鐵道敷設ニ關シテ政府ハ速ニ群馬縣下沼田ヨリ清水嶺ヲ通過シ新潟縣下三俣、田澤、十日町、川口ニ至ル線路ノ比較調査ヲ遂ケテ之ヲ設計ヲ立テラレンコトヲ望ム」其次ハ「陰陽連絡線ニ對スル希望、政府ハ岡山縣下津山ヨリ鳥取縣下智頭ニ達スル鐵道敷設ノ計畫ヲ立テ既設鐵道ヲ利用シテ速ニ陰陽連絡ノ實ヲ舉ゲラレンコトヲ望ム」次ハ「八代川内線ニ對スル希望、熊本縣下八代ヨリ鹿兒島縣下川内ニ至ル鐵道ノ建設ニ於テ政府ハ川内ヨリ起工セラシム、計畫ナルモ努メテ開通ヲ速ナラシムル爲メ八代ヨリモ可成急遽ニ起工セラレンコトヲ望ム」何レモハ滿場一致決シタノデアリマス、次ニ觀音寺ヨリ池田ニ至ル線路ニ付キマシテハ、各々贊否ノ意見ガアツテ、大多數ヲ以テ此線路ハ削除スルコトニ決シマシタ、削除ノ理由並ニ原案贊成ノ理由ニ至リマシタハ、何レ夫々贊否ノ諸君ヨリ御説ガアルコト、存シマスカラ、委員長トシテ報告ヲ略シマスガ、右様ノ結果ヲ以テ、此一線路ニ關スル部

分ヲ削除致シタ丈、其他ハ全部原案通り可決致シマシタ、鐵道買收ニ關スル法律案ハ、此二鐵道ハ唯今政府ガ借上ケテ經營致シテ居ルノデアリマスガ、借上ケテ經營ヲ致シヨリハ、此際買收致ス方ガ何レノ方面カラ見テモ宜シイカラ、買收シタイト云フノデアリマシテ、滿場一致決シマシタ、以上御報告致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 一寸此處テ委員長ノ報告ニ對シテ丸山嵯峨一郎君、兒玉右二君、白石直治君、三木武吉君カラ發言ノ通告ガアリマス、若シ本案全體ニ付テナラバ此機會ニ許シマス、修正ニ關シテナラバ第二讀會ヲ開イタ後ニ許可スルコトニ致スノデ

○丸山嵯峨一郎君 主トシテ贊成ノ演説デアリマス、而シテ他ハ簡單ナル贊成ノ意思ヲ表明スルニ止マル

○議長(大岡育造君) 全體ニ付テ……

○丸山嵯峨一郎君 詰リ全體ニナリマス

○議長(大岡育造君) ツレバ丸山嵯峨一郎君

(丸山嵯峨一郎君登壇)

○丸山嵯峨一郎君 我々唯今ノ委員長ノ報告ニ付キマシテ、全體ニ付テ贊成ノ意思ヲ表明致シマス、少シ手續ヲ間違ッタカ知レマセヌガ、私ハ委員長ノ報告ニ贊成ノ意見ヲ述べルノデアリマスガ、若シナニナラバ更ニ第二讀會ノトキニ述べテモ宜ウ御坐イマス、唯今手續ニ缺クル所ガ無イト云フコトデアリマスカラ、私ハ茲ニ一應贊成ノ意見ヲ申述ベテ置キタイト思フノデアリマス、其中テ私ノ主トシテ述べテ置キタイノハ、上越鐵道ニ付テノ贊成意見デアリマス、是ハ政府案ニ詰マリ贊成シテ居ルヤウナ形デアリマスカラ、何モ差支ナイコトデアリマス、此上越鐵道ノ計畫ニ付キマシテハ、政府ニ於テ高崎ヨリシテ長岡迄ノ鐵道ガ發案セラレタアツテ、サウシテ此上越線ノ第一期線路ニ線上ケルト云フコトノ趣旨デアリマス、此案ニ付キマシテ私共ハ原案ニ贊成シタ其理由ヲ申上ゲマスレバ、政府ニ於テ段々ト答辯スル所ヲ聽イテ見マスルニ、此上越線ト云フモノハ決シテ輕シク見テ居ラス所ノ線アル、重要ナル我が鐵道計畫ノ上ニ於テノ幹線アルト云フコトヲ申サレタアルノデアリマス、サウシテ尙ホ其經過地ヲ特ニ明示シナイト云フ理由ハ、詰マリ未ダ確實ナ調査ヲ遂ゲテ居ラスノデアアル、其線路ニ種々ナ關係モアルデアラウ、又比較的其イ線ヲ見出スコトモアラウカラ、ツレバ此案ガ通過シタ後ニ於テモ、十分ノ調査ヲ經テ之ヲ選擇スルコトガ出來ル、斯ウ云フヤウナ御話デアアルノデアリマス、夫故ニ私ハ此線ヲ贊成スルニ付キマシテ、詰マリ贊成スル趣旨ヲ希望條件トシテ諸君ノ御贊成ヲ願ヒタイト云フヤウナ譯デアツタ、ツレバ委員會ニ於テハ其意見ハ贊成ヲ願フコトガ出來タノデアリマスケレドモ、本會ニ於テ其意見ヲ贊成ヲ願フコトヲ趣旨デハナイ、其理由ヲ以テ贊成シタト云フコトデ、此處テ辯明スル次第デアリマス、此上越線ノ中、高崎ヨリシテ沼田ヲ經テ、サウシテ此新潟縣ノ國境ニ至テ清水越ヲ越エテ行ク、此處マデハ政府ノ辯明ヲ聽キマス、略シテ政府ニ於ケレマシテモ確定ナ意見ヲ持ッテ居ラレルヤウデアアル、ツレニ付テハ強イテドノ線路ヲヤッテ吳レト云フコトハ申上ゲマセヌ、唯此清水越ヲ越エテ新潟縣ニ入ッテ、其後ノ經過地ト云フモノニ注文ガアルノデアツテ、幸ニ吾輩ノ注文ガ容ラレルト云フコトニナッタラバ、鐵道計畫ノ上ニ於テハ、非常ナル國家ニ利益ノアルコト、私ハ

信ヲテ、サウシテ之ニ贊成ヲシタヤウナ次第アル、此吾々ノ希望スル所ノ線路ハ、即チ此新潟縣下ニ入ッテ清水越ノ大隧道ヲ出マシタ所ガ土樽村ト云フ所デアリマス、是カラシテ詰マリ岐レルノデアリマス、此土樽村ト云フ所カラ二保ト云フ所ニ參リマシテ、ワレカラ田澤、十日町、川口ト云フ是等ノ主ナル所ノ町村ヲ經過致シテ、サウシテ長岡ニ達スル線路デアリマス、是マデ豫定線ト稱ヘラレタ、今日ノ政府デハ餘リワレハ固執シテ居ラレマセヌケレドモ、豫定線ト稱ヘラレタ、其線路ハ土樽ト云フ所カラシテ湯澤ニ入リマス、湯澤ト云フ所カラ六日町、蒲佐、堀之内、川口、斯ウ云フ順序ニナッテ通過スルノアル、此線路ハ唯、南魚沼郡ト云フ一ノ谿谷ヲ通ルノニ過ギナイノデアアル、其間ハ非常ナル山脈ヲ以テ遮ラレテ居リマスカラ、他ニ連絡線ヲ求ムルコトガ出來ナイ、連絡地點ヲ見出スコトハ出來ナイノデアアル、若シ上越線ヲシテ此線路ヲ撰擇セシメタナラバ、此地方ノ開發ニ向テハ必ズ他ニ線路ヲ求メテ、其必要ヲ充サナケレバナラマト云フコトニ相成ルノデ、是ハ鐵道計畫ノコトニ明ルイ御方ナラバ、盡ク此點ニ付テ御了解ニナッテ居ル管デアリマス、甚ダ此谿谷地ヲ通り過ギルト云フノミデハ、鐵道トシテ意味ヲ爲サヌ、意味ノアル鐵道デアッタナラバ免モ角モ、此地方ノ開發ニ資スル才モノデナケレバナラヌ、又將來ノ鐵道計畫ニ於テ非常ナル便宜ノ土地ヲ擇ムト云フコトガ必要ナ事デアアル、斯ウ云フ私ノ考デアアル、今私ノ希望スル所ノ線路ニ致シマスレバ、此大隧道ヲ出テサウシテ中魚沼郡ト云フ所ニ入ル、其中魚沼郡ハ即チ此新潟縣ノ詰マリ血脈ヲ申シマスレバ大動脈ニ當ッテ居ル、信濃川ノ流域ニ屬シテ居ルモノデアリマス、上流ハ長野縣ニ通ッテ居リマス、直接此郡ハ長野縣ノ下伊奈、下高井兩郡ニ通ッテ居ル譯デアアル、サウシテ此東頸城ノ此郡ノ半ガ悉ク此谷ニ下リテ參リマス、此流域ノ方ニ參ルノデアリマス、ワレデアリマスカラ政府ニ於テモ、此地方ノ開發ヲ決シテ忽セシシテ居ル譯デアリ、詰マリ鐵道網ナドヲ見マスルト、信越河東線ト云フノガ此信濃川流域ノ場所ニ敷カレテアルノデアリマス、ケレドモ是ハ政府ニ於テ容易ニ敷設スルト云フヤウナ見込モ無イノデアリマス、是ハ到底出來ナイ事デアルノデ、餘程財政ニ餘裕ノ出來ナイ限リハ此線路モ亦出來ナイ、斯様ニ承ッテ居リマス、ワレ故ニ私共ハ此中魚沼郡ニ免モ角モ上越線ヲ出シマシテ、サウシテ信越河東線ハ、サウ致シマスレバ長野縣カラ入ッテ田澤ト云フ所デ連絡ガ著クノデアアル、此田澤カラ長岡迄ノ間ト、上越線ヲ以テ軌トモ兩線ノ便ヲ爲スコトガ出來ルノデアリマス、詰マリ此上越線ヲ南魚沼ノ谷ノ中ニ封シテ仕舞ッタナラバ、其結果トシテ河東線ヲ更ニ長岡迄通ズル必要ガ生ジテ來ルノデアアルカラ、今此線ヲ田澤ト云フ所ニ出シテ一本ニシタナラバ、即チ田澤以北ノ鐵道ハ一本デ二ツノ線ヲ態ニ造ルニ及バヌコトニナッテ、非常ナル鐵道計畫ノ上ニ利益ガアルノデアリマス、而シテ田澤ト云フ所カラ幸ニ他日此河東線ガ出來タナラバ、東京カラ中央線ノ連絡ガ更ニ近クナッテ參リマス、左様ナ譯デアッテ、將來ノ鐵道計畫ノ上ニ於テモ、非常ナル利益ノアル線トマア自分デハ自認レテ申上ゲル次第デアアル、而シテ現在ニ於テ——現在ニ於テ此南魚沼ノ谿谷ト中魚沼ト云フ其都丈ノ比較ヲ調査シテ見マスレバ、是ハ豫テ諸君ニモ御願ヲ致シマシタ書面ノ中ニモ記載シテアリマス通り、此人口戸數ハ固ヨリ事デ、遙ニ中魚沼郡ノ方ガ優ッテ居リマス、サウシテ工業上ノ關係カラ申シマスレバ、一方南魚沼郡ノ工業ノ收入ガ四十九万圓ニ對シテ（御土產ハ澤山）「簡單」ト呼フ者アリ）中魚沼郡ハ百

五十五万圓ニ上リ、殆ド百万圓以上ノ差ガアルノデアリマス、此差許リテ見マシテモ、現在ノ工業上ノ關係ト云フモノハ、遙ニ中魚沼郡ガ優秀ノ位地ニアルノデアアル、而シテ南魚沼郡ニハ、山林鑛山ノ業ト云フモノハ頗ル發展シテ居リマセヌ、唯、北魚沼郡ノ一部ニ於キマシテ、鑛業ニ多少著手ヲシテ居ル所モアリ、又山林モ大分アリマスケレドモ、南魚沼郡ニ於キマシテハ洵ニ寂寞タル所デアリマス、之ニ反シテ中魚沼郡ハ此長野縣ノ下高井ヲ連ネマシテ、非常ナル廣漠タル所ノ山林ヲ有シテ居リマス、又鑛山ヲ申シマスレバ鐵銅其他ノ種々ノ鑛物ニ富シテ居ル所デアリマス、一朝此鐵道ガ此地方ヲ通過スルト云フコトニナッタナラバ、必ズ非常ナル利益ヲ擧ゲルコトガ出來ルノデアリマスカラ、多少ノ哩數ガ延ビテモ、縱シヤ又多少ノ工費ガ増加致シマシタ所デ、直チニ是等ノ損失ト云フモノハ恢復スルコトガ出來ルノデアリマス、私ハ別ニ非常ナル奇拔ナ事ヲ申上ゲル必要ハ無イノデアリマス、唯、平凡ナル比較調査ヲ御話シマスレバ、鐵道ト云フモノガ若シ必要デアルト云フナラバ、ドウ云フ所ニ鐵道ヲ敷カネバナラヌ、ドウ云フ所ヲ經過セネバナラヌト云フ大體ノ考ガ分ルデアラウト思フノデアリマス、私ノ説明シテ置キタイ事ハ細カニマダ幾ラモアリマスケレドモ、實ハ病氣デアリマシテ、其病氣ヲ此鐵道ノ爲ニ慄ヘノテ委員會ニ臨ンデ來タヤウナ譯、今日モ聲ヲ出スコトガ出來ナイヤウニ相成リマシタ、此衷情ヲ察セラレマシテ、宜シクドウカ御贊成ヲ願ヒタイ（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤ御諮リ申シマス

（異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） 本案ハ第二讀會ヲ開クニ御異議ナキモノト認メマス、第二讀會ヲ開クコトニ決シマス

○岩崎勳君 先ヅ鐵道敷設法中改正法律案ニ付テ直チニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ望ミマス

○議長（大岡育造君） 直チニ第二讀會ヲ開クニ御異議アリマセヌカ

（異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） 異議ナシト認メマス、直チニ第二讀會ヲ開キマス——白石直治君

鐵道敷設法中改正法律案

第二讀會

（工學博士白石直治君登壇）

○工學博士白石直治君 諸君、私ハ本案中「琴平ヲ觀音寺ニ改ム」ト云フ方ヲ削除致シタイ、其修正案ニ贊成ヲ致シテ一應理由ヲ述ベヤウト思ヒマス、元來四國ノ議員デアッテ、四國ノ鐵道ニ錢ヲ入レヤウト云フノニ反對ヲスルノデアリマスカラ、少シ其理由ヲ御聽取ヲ願ヒタイ、元來此琴平觀音寺ト比較ニナッテアリマス分ハ、多度津ヨリ琴平ヲ經高知ニ至リ、而シテ土佐ノ南岸須崎ニ出ル四國縱貫線ト稱スルモノ、一部ノ變更デアリマスカラ、其變更ニ付テ考慮シマスルノニハ、先ヅ大體此縱貫線ニ付テ考ヘナケレバナラヌ、縱貫線ノ根本ノ目的ヲ外レヌヤウニ考ヘテ居ラネバナラヌノデアリマス、四國豫定線ノ他ニモアリマスケレドモ、此多度津ヨリ——内海ノ多度津ヨリ南岸ノ須崎ニ至ル線ハ、其目的專ラ土佐ノ開發、土佐ノ運輸交通、而シテ國防ノ上カラ言ハバ、四國ノ南岸ト云フコトニ付テ定メタル所ノ縱貫線デアリマス、而シテ此

線ノ中、山田池田間ニ云フ此土佐ニ貫通スル所ノ山脈ハ、從來難工事ト稱セラレテ居
ル、難工事ニハ相違御坐イマセヌケレドモ、ソレハ今日ニ至リマスル種々之ニ類似ノ
難工事トシテ程度ノ類似ナルモノガ續々處々ニ出來タ今日デアリマスルカラ、單ニ難工事
トシテ之ヲ等閑ニ付スル譯ニ行キマセヌ、此歷史ヲ言ヒマスルト、運輸交通ハ無論ノコト、
國防ノ上カラ言フデモ多年鐵道會議等ニ於テ、參謀本部カラ此線路ノ貫通ヲ非常ニ希
望サレテ居タルデアリマス、此度ノ提案ハ一昨年テ御坐リマシタカ、此七年計畫ト云フ
モノヲ觀スル場合ガアリマシタカ、矢張其七年計畫ニ基イテ居ルト言ハル、所ノ此度ノ
提案デアリマスガ、其七年計畫ヲ讀ミ當時ノ鐵道會議等ニ於テハ、參謀本部ノ方カ
ラ——陸軍カラ出タ委員ヨリ、此池田山田間ノ縱貫線ノ一部ヲ是非トモ早クアラナケ
レバナラヌカラ、七年以內ト雖モ鐵道會計ニ餘裕ヲ存シタナラバ、必ズ之ヲアルカ
ト云フ質問ニ對シテ、當局者ハ是非トモヤルト云フ答辯ニナツテ居リマス、故ニ此度ハ此
縱貫線ニ就テ豫算ヲ編成スル場合ニハ、私共必ズ此從來ノ歷史ノアル所ノ根本ノ目的
タル土佐ニ拔ク所ノ區間ニ、豫算ヲ振向ケルト信ジテ居リマシタカ、唯今ノ案ハ琴平ヲ
觀音寺ニ改ムルト云フノデ、土佐ヲ除外シタル部分ニ於テ、第一期線ニ繰上ケル分ガ出
來マシタケレドモ、土佐ニ通ズルト云フ分ニ對シテ何等豫算ノ分配ガナインデ、是ハ私ノ
考デハ本末緩急ヲ誤タモノデアル、ソレ故ニ此池田觀音寺間ノ線ヲヤルト共ニ、少ク
モ池田山田間土佐ニ通ズル分ヲ豫算ニ計上セバナラヌ、歷史カラ考ヘテモ左様ニ思ハ
レルデアリマス、此希望條件ヲ以テ此度ノ案ヲ否決致シマシテ、更ニ池田觀音寺間ヲ
含メ所ノ提案ヲナサレムコトヲ強キ希望條件トシテ、爰ニ此修正ニ贊成スル次第デアリ
マス、是ハ大體カラ見タル所ノ第一ノ理由、最モ修正ニ贊成スル強キ理由デアリマス、次ニ
ハ其局部ノ比較、優劣ノ比較、池田琴平間ヲ池田觀音寺間ニ改ムト云フノハ、如何ナ
ル理由ニ依テ之ヲ改ムルカト云フコトニ就テ、段々委員會ニ於テ研究ヲ致シマシタ、質問
モ御坐イマシタカ、法案ノ唯一ノ理由ハ、池田觀音寺間ガ池田琴平間ニ比シテ、工費
ガ廉イト云フ外ニ何等理由ガアリマセヌ、線路ノ比較致シマスルノハ、單ニ工費ノミテ御
坐イマセヌ、ソレハ政府當局ニ於テモ其通りノ御解釋デアラウト思フノハ、年々此鐵道
會議ニ比較ナド示ストキニハ、材料トシテ工費ノ外ニ純益ノ率、或ハ延長率、勾配
曲線等ニ就テ總テノ材料ヲ提供スルコトニナツテ居リマス、夫等ノ工費以外ノ點ニ就テ
例ヘテ言ヘバ、純益ノ率ハドウデアルカト云フト、觀音寺池田間ヨリカ琴平池田間ガ宜
シイコトニナル、ソレカラ延長ノ率ニ於テモ、池田琴平間ガ池田觀音寺間ヨリ宜シイコト
ニナル、此延長率ト申ス丈デハ分リ兼ネマスケレドモ、要スルニ此出來上ツタ所ノ線路ヲ
永久ニ經營スル上ニ於テ、其經費ガ何方ガ廉ク行ケルカ、石炭代ガ何方ガ廉ク行ケル
カト云フコトハ、此延長率カラ見ルノデアリマスガ、其點ニ於テモ從來ノ琴平池田間ノ
方ガ、今度改メント欲スル所ノ池田觀音寺ト云フヨリ宜シイノデアル、左様ニ工費以外
ノ點ニ於テハ、種々從來ノ琴平池田間ノ方ガ優等ニナツテ居リマス、デ此豫定線ト定メ
タモノヲ變更スルニハ、餘程重大ナ理由ガ無ケレバナラヌト思ヒマスノニ、單ニ工費丈デ
外ノ點ニ於テ劣等ナルニモ拘ラズ、變更スルコト云フノハ輕卒デアルト私ハ考ヘル、故ニ此
案ノ——原案ニ贊成ガ出來マセヌ、デ此修正案ニ贊成スル次第デアリマス、他ニマデ申
上ゲマス事ハ種々アリマスガ、元來此鐵道線路ノ話ヲ圖面ナシニ申上ゲル事ハ甚ダ困難

デアリマス、要スルニ委員會ニ於テ詳細述ベテアリマスル、御承知ヲ願ヒマスガ、概要ハ
右申サツタ次第デ、最モ強キ理由ハ此縱貫線ニ手ヲ著ケルナラバ、先ツ以テ土佐ニ貫
通スル方ニ豫算ヲ向ケベシ、少クテモ外ノ區間ト同時ニ豫算ヲ計上スベシト云フ意味デ
アリマス、此委員會ニ於テ總裁ノ言明スル所ニ據リマスレバ、鐵道會計ハ餘程ノ餘裕ガ
アルト云フ、言葉ハ違ヒマシテモ意味ハ餘裕ガアル、彈力ガアルカラ、追々今出シタ所ノ
計畫線以外ニモ附加ヘルト云フ精明ニナツテ居リマス、ソレニ私ハ力ヲ得マシテ益、此修
正案ニ贊成スル、餘裕ガ有ナラバ尙更ラ以テ池田山田間ヲ豫算ニ繰上ゲテ——
第一期線ニ繰上ゲベシト云フ希望デアリマス、元來此圖面ヲ御開キニナツテモ分リマス
ガ、今日ニ至リマスル高知縣ニハ國有鐵道ト云フモノガ一寸モマデ御坐イマセヌ、近
來負擔ノ均衡ト云フ言葉ガ能クアリマスガ、負擔ノ均衡ハ勿論デアリマスガ、其鐵道敷
設線等ニ至ッテハ地方々々ニ對スル支出ノ均衡モ見ナケレバナラヌ、高知縣ニ未ダ一寸
ノ鐵道ガ御坐イマセヌ、難工事ト雖モ政府ノ從來ノ御調ニナツテ居ル所ニ依ルト、先
ヅ一千万圓ニ足ラヌ錢デハ出來マス、政府ノ材料ニ依リマス——而シテ近來ハ新
領土等ニ於テハ、朝鮮ニ於テモ數千万圓ノ金ヲ鐵道ニ費ス時代ニナリマシタ、唯、
高知縣ガ昔カラ日本國デアアル爲メニ閑却サレテ居ルヤウナ次第デアリマス、ドウカ諸
君、此修正案ニ贊成サレテ、支出ノ權衡ヲ保ツヤウニ致シテ貰ヒタイノデアリマス、而
シテモウ一ツノ政府ノ方カラノ御辯明ニ據ルト、國防ト云フコトヲ言ハレル、陸軍ハ是デ
宜イト云フコトニ同意シテ居ル、斯ウ云ウノデアリマス、而シテ此陸軍ノ方ノ事情ヲ私ハ
確メテ見マス、要スルニ土佐ニ通ズル所ノ線路ガ時間ヲ長ク要スルガ、取敢ヘズ先ヅ善
通寺ノ師團カラ池田迄早ク鐵道ノ聯絡ヲ得タイト云フノデアル、サウシテ此度ノ善通寺
ニ變更スレバ、其聯絡ガ速ク著クト云フコトニ、鐵道院カラ陸軍ニ御説明ニナツテ居ルト
承知シマシタ、如何ニモ工費ガ觀音寺ノ方ガ廉イノデアリマスカラ、工事ハ樂デアリマスル
ガ、併ナガラ之ヲ成就スル歲月ハドレ丈掛ルカト云ヒマス、原案ニ據リマスル觀音寺ニ
改メテ、而シテ其年度割ヲ見マス、大正十年ニ著手致サレテ大正十四年ニ終ル、然ラ
バ今後此觀音寺ヲ經テ池田ニ達スルノニハ、約七年ヲ要スル、約七年ヲ要スルト見レバ
琴平線ト雖モ矢張出來上ル譯デ、琴平線ハ比較的觀音寺ヨリ難工事ト雖モ、其内最
モ困難ナルハ二哩五十鎮ノ隧道ガアルノミデアリマス、即チ此二哩五十鎮ノ線路ヲ成工
スレバ、他ハ皆是ニ伴フテ出來上ルノデアリマス、此二哩五十鎮ノ隧道ヲ仕上ケルニハ、
今日ノ學術ノ進歩ヲ以テスレバ四五年ヲ要セズシテ出來上ル、觀音寺ハ七年、故ニ七
年ヨリ短イ内ニ金額ハ別デアリマス、時間デ云ヘバ琴平線ガ早ク出來上ルノデアリマス
カラ、琴平線ガ成工シテモ陸軍ニハ差支ニナラヌト云フコトニナリマス、右等ノ理由ニ據リ
マシテ、私ハ此琴平線ヲ觀音寺ニ改メル、政府ノ提案ノ理由ハ甚ダ薄弱デアツテ、之ニ
贊成ヲ表シ兼ルノデアリマス、尤モ重ネテ申上ゲマスガ、私ノ第一ノ理由ハ、此鐵道會計
ニ餘裕ガアレバ、四國縱貫線ノ根本ノ目的ニ立展ツテ、必ズ此池田山田間ニ第一番カ
少クモ同時ニ第一期線ニ繰上ルコト云フコトヲ希望條件トスル、之ヲ爲ス經路トシテ此
修正ニ贊成ヲシテ、一旦政府案ニ反對スル次第デアリマス、ドウカ諸君ノ御贊成ヲ願
ヒマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 兒玉右二君

(兒玉右二君登壇)

○兒玉右二君 我ハ四國ノ議員ニアラザルガ故ニ、群馬縣ノ選出員トシテ極ク冷靜ニ此案ヲ判斷シテ見ヤウト思ヒマス、白石君ノ如キ鐵道ニ關スル智識ノ深イ人ノ言議ハ、頗ル尊重シナケレバナラヌト思ヒマス、サリナガバ白石君ノ御議論ハ白石君ニ取ッテハ實ニ幸福ノ議論デアリマシテ、若シ之ヲ曼陀線ニ依ルモ鹽入線ニ依ルモ、白石君ノ議論ハ終ニ徹底スルモノト私ハ判斷スルデアリマス、何トナレバ吾々ニシテモ池田山田間ノ線路ノ開通ハ、最も急ヲ要セナケレバナラヌト云フ希望ヲ確實ニ持ッテ居ルデアリマス、故ニ此確實ニ有スル希望ノ前提トシテ、山田池田間ニ於テ其線ヲ通ズルナラバ、白石君ノ議論ノ根柢ハ是ニ於テ貫徹スルモノト斷言シテ宜カラウト思フデアリマス、私ノ現ニ贊成スル此原案ノ贊成ニハ政府モ多大ナル努力ヲ盡シテ居リマセウ、故ニ私ノ議論ハ私自己ノ努力ニ依テ徹底スルモノト堅ク信ジテ居リマス、又此論點ニ依テ徹底スル其所見ナルモノハ、深ク國民亦之ヲ諒トスルモノデアラウト信ズ、私共此ノ如キ問題ニ付テハ十分冷靜ニ判斷スルガ宜カラウト思フ、私ハ多ク言フ必要ハ無イカラ、唯一言私ノ所見ヲ述ベテ見タイト思ヒマス、此表ニ依リマス、曼陀線ハ十三哩九十八鎮、川ノ江線ハ十五哩四十六鎮、琴平線ガ十七哩九十七鎮、此曼陀線ノ潰レタ後ニ起ルベキ問題ハ鹽入線川ノ江線アル、此二線ノ合計ハ三十三哩七十鎮、曼陀線ヲ超過スルコト十九哩九十鎮、其總計ノ金ハ一千五百五十萬圓、若シ諸君、此數ニ依テ行ハル、トスルナラバ、三百八十萬圓ノ金ニ對スル是ハ將來ノ豫想デアリマス、兩線ノ合計ガ一千五百五十萬圓ノ金ヲ要スル事ハ、唯、四國ノ國防ニ重キヲ置ク、四國ノ港灣ニ重キヲ置クト云フ、四國本位デアラナラバイザ知ラズ、今日ノ日本帝國ノ如キ現狀ヨリ云ヘバ、一千萬圓以上ノ金ヲ四國ニ投ズルト云フコトハ、鐵道政策ノ根本義ニ於テハ無意味デアルト私ハ信ズルデアリマス、私ハ此點ニ於テ後藤總裁ガ國家政策ノ上、又鐵道政策ノ上ニ大ナル彈力ヲ持ッテ居ルト云ハレタ事ニ付テ、白石君ハ之ヲ口實トシテ種々御議論ガアリマスケレドモ、私ハ是ハ唯、四國ノ一部分ニ對スル鐵道ノミニ對シテ云ハレタノデナクシテ、日本帝國ノ鐵道政策ニ對スル彈力ヲ云ハレタモノト私ハ信ズルガ故ニ、此ノ如キ議論ハ若シ此根柢ヨリ四國ノ全體ヲ通ジテ達觀セラル、ナラバ、高松ヨリ徳島ニ行ク鐵道ガ最も急務トシマスルコトハ、私ハ此日本帝國ノ臣民トシテ痛切ニ感ズルデアリマス、此鐵道四十哩、其間一千五百五十萬圓ノ金ヲ此三線ニ掛ケルナラバ、高松徳島間ノ鐵道ナルモノハ僅々六百二十萬圓出來ルデアリマス、尙ホ四百萬圓ノ餘裕ガアルト云フコトハ、此鐵道ニ關スル私ノ根本義トシテ深ク私ハ國民トシテ研究シナケレバナラヌ問題ト思ヒマス、此ノ如キ事ニ於テ私ハ諸君ノ御暇ヲ潰ス必要ハナイデアリマス、本員ハ鐵道院總裁ノ明言ニ依テ、而シテ吾々ノ論旨ハ最も公平ナル大所高所ヨリ通過スルモノト深ク信ジテ疑ハヌデアリマス

○議長(大岡育造君) 三木武吉君

(三木武吉君登壇)

○三木武吉君 我ハ委員長報告通り、即チ修正案ニ贊成ヲ致ス一人デ御坐イマス、兒玉君ハ利害關係薄キ、冷靜ナル御判斷ヲ爲サレタ兒玉君ノ御意見ヲ拜聴致シマシタガ、一向主ナル問題ニ觸レテ居ラナイデア御坐イマス、之ヲ辯駁スルノ必要ハ御坐イマセヌカラ申上ゲマセヌガ、要スルニ此池田カラ瀬戸内海沿岸ニ通ズル鐵道ガ、何ノ必要

ニ基イテ急速ニ敷設ヲシナケレバナラヌカト云フ、此根本問題ニ思ヒテ致スナラバ、高松カラ徳島ノ鐵道ヲ茲ニ引合ニ出スノ必要ハ少シモナイコトニナル、白石君ノ言ハレマス通り四國鐵道ノ貫通、即チ太平洋沿岸カラ瀬戸内海ノ間ニ鐵道ヲ敷設シテ、一朝事アル際ニ四國北岸ノ兵ヲ土佐沿岸ニ送り、土佐沿岸ノ兵ヲ瀬戸内海ヲ通ジテ、所用ノ方面ニ送ルト云フノガ軍事上カラ云フ非常ノ場合ノ必要デ御坐イマス、又平時ノ軍事上ノ必要ト致シマシテハ、四國ノ軍事經營ノ中心デアル普通寺ト云フ師團ノ所在地ニ、四國ノ總テノ兵ヲ集メ、若クハ四國ノ總テノ兵ヲ此處ヲ起點トシテ四方ニ散ラスノガ目的デ此鐵道敷設ト云フモノガ必要ニナッテ來ルデア御坐イマス、サウシテ見ルト總テ四國ノ貫通鐵道ノ必要ト云フモノハ、軍事上ニ於テ普通寺ヲ中心ニシナケレバナラヌ、普通寺ト最も短距離ノ線ヲ取ラナケレバナラヌト云フコトハ言フマデモナイ、此意味カラ申シマスレバ、陸軍當局ノ説明ヲ待タヌデモ、常識デ以テ是ハ普通寺ニ近イ鐵道ヲ取ラナケレバナラヌト云フコトハ御分リニナッテ居ラウト思ヒマス、鐵道ノ敷設セラレタ後ノ營業收益ノ上カラ申シマスト云フコト、鐵道院ノ當局者ハ始メハ其鐵道收益ニ付テハ大シタ差ガナイト云フコトヲ言明サレテ居リマスガ、本員ガ材料ヲ以テ追究ヲ致シマシタ所ガ、遂ニ大差ガナイドコロカ、旅客ノ上ニ於テ倍額ノ差ガアル、觀音寺ト琴平線トノ間ニ於テ倍額ノ差ノアルコトヲ明言サレ、貨物ニ於テハ三分ノ一ノ差ノアルコトヲ明言サレタノデ御坐イマス、鐵道ハ唯線路ヲ敷クノミガ目的デア御坐イマセヌ、營業收入ヲ得ルコトガ一面ノ目的デアル以上ハ、ヨリ多ク收入ノアル方法ヲ執ルト云フコトハ申スマデモナイ、而シテ其利益ハ琴平線ニ在ッテ觀音寺ニ無イト云フコトデ、此修正ノ通りニ贊成シナケレバナラヌト云フコトハ又申スマデモナイデア御坐イマス、ソレカラ建設時期、出來上リノ時期ノ問題デア御坐イマスガ、是ハ白石君カラ精シク申サレマシタガ、鐵道院ノ方デハ此觀音寺線ヲ一刻モ早く架ケナケレバナラヌ、陸軍ノ方ニ對シテ一刻モ早く敷設シテヤナケレバナラヌト云フヤウナ、脚下カラ島ノ立ツヤウナコトヲ言ハレテ居ルニ拘ラズ、其計畫ヲ見マスト云フコト、ドウ云フコトニナッテ居ルカト云フコト、今が大正七年デアアルニ拘ラズ、大正八年ニハ何事モ爲サナイ、大正九年ニモ何事モ爲サナイ、大正十年ニモ何事モ爲サナイ、十一年ニ至ッテ僅ニ二十萬圓ノ金ヲ支出スル、三百何十萬圓ノ中カラ十萬圓支出スル、ホンノ一寸頭ヲ出ス、此十萬圓ハ恐ラクハ土地ノ買収ノ費用デア御坐イマセウ、マダ、鐵道ヲ敷クコトマデ往カナイ、ソコニ何事カ意味ガ私ハ含マレテ居リハシナイカ、今聲ヲ大ニシ、或時期ニ於テ一寸著手スルト云フヤウナ形ニ見エラ、惡ク申シマスレバ多少ノ政略ガソコニ含シテ居ラヌカト云フ疑ヲ持タナケレバナラヌ、(拍手起ル)夫程必要ナラヌモノナラ直ク御掛リニナレバ宜イ、私共此政府ノ原案ニ對シテ反對ヲ致シマシテ、更ニ真正ノ建設ヲ急グ、ソレヲ急ニ完結セントスルコトヲ希望致シテモ、政府ノヤウナ斯ウ云フ緩慢ナコトハ希望致サヌ、直チニ掛レト云フコトヲ言フ、急グナラバ直チニ掛レバ宜イ、何デカ急ギモセヌモノニ急ニ出シマシテ、急グヤウニ云フテ其實急ガヤウナ方法デアテ原案ヲ提出スルト云フヤウナコトハ、建設ヲ急グニ非ズシテ、急グガ如ク裝フノ必要ガアッタデアラウト私ハ思フ(拍手起ル)、費用ノ點デア御坐イマスガ、鹽入線ト曼陀線トノ間ニ於テ二百五十萬圓ノ差ガアル、僅カ十四哩カ八哩ノ鐵道ノ間ニ於テ、二百五十萬圓ノ差ガアルデアラカラ、廉イ方ノ曼陀線ヲ架スルノハ當リ前デアルト云フヤウナ政府委員ノ御説明デア御坐イマス、或ハ二百五十萬圓ト云フ差ガアルカラヌ、併シ私ハソ

レヲ信シナイ、信シナイノニハ自カラ根據ガアル、昨年鐵道院ノ工務局長ニ、私共ノ友人ガ公ノ手續ヲ以テ此問題ニ對シテ其工費ノ質問ヲ致シマシタ所ガ、ツレニ對シテ鐵道院當局ノ證明サレタ返答ガアルノ御坐イマス、ツレニ依ルト琴平池田間十八哩、此費用五百四十萬圓ト云フコトヲ明言サレテ居リマス、今度ノ此案ニ對スル參考書トシテ出サレタル其費用ノ見積リ、琴平線ノ見積リヲ見マス、六百三十七萬九千何ボト云フ金額ニナツテ居ル、此間約百萬圓ノ差ガアル、鐵道院ノ此新規ニ示サレタル六百三十萬圓ト云フ此見積リヲ以テ鹽入線、琴平線ハ觀音寺線ヨリ二百五十萬圓ノ差ガアルト云ハレルノ御坐イマスガ、僅カシカ月日ノ經タヌ、先頃御說明ノ豫算ニ依リマス、五百四十萬圓ノ御坐イマスカラ、尤モ此質問ニ即チ鹽入線ト曼陀線ノ間ニ僅カ百五十萬圓ノ差シカナイノ御坐イマス、尤モ此質問ニ對シテ政府委員ハ前ニ示シタ所ノ豫算額ハ物價騰貴ヲ見込メ居ラヌカラ、サウ云フ廉クナツタノアルガ、今日ハ物價騰貴ヲ見込メ居ルカラツレガ百萬圓増スノアルト云ハレマシタ、ツコデ私ガ政府ニ追窮致シマスニ、矢張其時ニ同時ニ示サレマシタ觀音寺池田間、今日ノ此原案、觀音寺池田間ノ此費用ノ豫定ガ三百七十萬圓トナツテ居ッテ、今日餘程増シテ二百八十萬圓、此間僅二十萬圓シカ差ガナイ、ツレハ前回御示シマシタ今日御提出ニナツタ案、琴平線ハ物價騰貴ヲ見込メ居ラヌカラ、觀音寺線ノ方ハ物價騰貴シマセヌカト御尋シマシタラ、政府ハ殆ド御困リニナツテ、觀音寺線ノ三百七十萬圓ト云フハツレハ觀音寺池田間デナイ、彼ノ三十七議會ノ時デ御坐イマシタカ、貴族院デ說明シタ中西ヲ通過スル線路、即チ十八哩ノ線路アルカラ費用ガ廉クナツテ居ル、今日ノハツレヨリ中西ヲ通過シナイカラ十四哩ニナル、故ニ是ガ三百七十萬圓デ、ツレハ物價騰貴ヲ見込メ居ルノアルト、斯ウ云フコトアル、所ガツレハ偽デアッタノデ、此御示シマシタ政府ノ回答ニ依ルト、中西通過デナイ、觀音寺池田間十四哩トナツタ書イタル十八哩ハ嘘ダッタ、結局政府ノ言ツタ事ハ嘘デアルト云フコトガ分ッテデアリマス、ツレカラ御評議ノ上デ御辨當ヲ食ベテカラノ御說明ニハ、ツレハ間違ッテ居ッテ、前回示シタ琴平池田間ハ物價騰貴ヲ見込メ居ラヌカラ、併シ同時ニ出シタ所ノ觀音寺池田ノ方ハ、物價騰貴ヲ見込メ居ラヌカラ、斯ウ云フ御說明デアリマシタ、是ハ何トモ辯明ノ付ク事デアリマスカラ、私ハ追窮ハ致シマセヌガ、兎ニ角政府ガ成案トシテ議會ニ提出スル此豫算——此法律ノ改正案ハ辨當ヲ食フ前ト、辨當ヲ食ッテ後トニ於テ、物價騰貴ノ上リ下リガ百萬圓ノ違ガアルノデアリマス（拍手起ル）斯ウ云フ案ニ對シテ諸君贊成ガ出來ヌデアリマセヌカ、故ニ私共反對ヲスル理由ハ、政府ノ調ハ杜撰デアル、四國貫通ノ目的ヨリシマスレバ、僅ニ二十四哩カ十八哩ノ鐵道ガ、政府ノ方法ニ依ルト觀音寺ヲ經由シテ善通寺ハ參リマス、池田ヨリ琴平ヲ經由シテ善通寺ニ參リマス、間ニ於テ、殆ド倍ノ差ガアル、私ハ斯ウ云フ杜撰ナ不徹底な案ハ、四國貫通ノ軍事上ノ目的ヨリドウシテモ反對ヲシナケレバナラヌト斯ウ信ジテ居リマス、終ニ蒞ンデ松田君ニ申上ゲテ置キマス、攻撃ヲ致スノデハ御坐イマセヌガ、先刻委員會ニ於テ何カ此案ヲ種ニシテ、憲政會ノ御非難ヲ爲サレタヤウダ、ツレハ御勝手デ御坐イマスガ、御非難ヲ受ケマスナラバ私共ノ方カラ申スノ至當デ貴方ノ方カラ御聞キスルノハ本末ヲ顛倒シテ居リハシナイカト思フ（拍手起ル）殊ニ我黨ノ先鋒仙石君ガ鐵道院總裁ノ時ニ請願委員會デ此觀音寺線ニ贊成ノ意見ヲ發表セラレタト云フコトヲ御明言ニナリマシタガ、私ハ不幸ニシテ鐵道院總裁ガ請願委員會ニ出テ辯論ヲスルト云フコトハ、議會ニ無

イコト、思フ（ノウノ）ト呼フ者アリ）又私ハ實地ニ就テ調査ヲ致シマシタ所ニ依レバ、鐵道院總裁トシテ仙石君ガサウ云フ事ヲ請願委員會ニ往ッテ言明シタナドト云フコトハ、絕對ニ無イト聞イテ居リマス（ツレハ違フ）アルノ（ト呼フ者アリ）是ハ御斷リ申シマス、ツレカラ後藤鐵道院總裁ニ御希望ヲ申述ベマスガ、路傍傳フル所ニ依リマス、ト、此案ガ衆議院デ修正セラレテモ、貴族院デ引續返シテ必ズ觀音寺方面ノ御方ニ満足ヲ得セシムルト云フヤウナコトヲ御明言ニナツタヤラ、ナラヌトヤラ聞傳ヘテ居リマスガ、議院ノ多數ノ希望ヲ容レルコトガ立憲政治ノ常道デアラ、政府ノ威信ナンドト云フモノハドウデモ宜イト云フヤウナ事ガ、寺內内閣ノ所謂憲政ノ常道トヤラ申スコトデ御坐イマスガ、ドウカ本案ハ政友會モ憲政會モ國民黨モ、謂ハバ舉國一致デ修正スルノデアリマスカラ、餘計ナ御節介ヲシテ貴族院ヲシテ、帝國議會衆議院ノ怨府タラシムルヤウナ事ハ絕對ニ爲サラヌコトヲ御勸告申上ゲマス（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 他ニ討論ノ通告モアリマセヌ、仍テ討論ハ終結シタモノト認メマス、委員長報告ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長（大岡育造君） 大多數デ御坐イマス、仍テ委員長報告ノ通りニ決シマシタ——他ニ何カ修正ハアリマセヌカ——修正ノ申出モアリマセヌ、二讀會ハ全部讀了シマシタ

○岩崎勳君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開キ、第二讀會議決ノ通り可決確定セラレンコトヲ希望致シマス

○議長（大岡育造君） 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

○議長（大岡育造君） 御異議ガナケレバ直チニ第三讀會ヲ開キマス

○議長（大岡育造君） 御異議ガナケレバ直チニ第三讀會ヲ開キマス

鐵道敷設法中改正法律案 第三讀會

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

○議長（大岡育造君） 別ニ修正ノ御意見モナイヤウデアリマス、即チ第三讀會ニ於キマシテ、第二讀會議決ノ通り可決確定致シマシタ、委員長報告ノ通りニ決シマシタ

長報告ノ通り可決確定セラレシコトヲ望ミマス
○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

足尾鐵道及有馬輕便鐵道ノ買收ニ關スル法律 第二讀會(確定議)

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、仍テ直チニ本案ノ二讀會ヲ開キ、三讀會ヲ省略シテ委員長報告ノ通り可決確定スルコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、仍テ本案ハ委員長報告通り可決確定致シマシタ

○成田榮信君 議長

○議長(大岡育造君) 成田君何デスカ

○成田榮信君 遠洋漁業法案ノ委員會ヲ開キタイと思ヒマス

○議長(大岡育造君) 遠洋漁業法案ノ委員會ヲ開キタイト云フコトデ御坐イマス、許可シテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ許可セラレマシタ——朝鮮事業公債法中改正法律案外一件、之ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、兩案ヲ一括シテ議題ト致シマス——委員長政尾藤吉君

朝鮮事業公債法中改正法律案

第一讀會(續)(委員長報告)(確定議)

樺太事業公債法案

第一讀會(續)(委員長報告)(確定議)

〔法學博士政尾藤吉君登壇〕

〔拍手起ル〕

○法學博士政尾藤吉君 吾々委員ニ付託ニナリマシタノハ朝鮮事業公債法中改正法律案ト樺太事業公債法案ト此二案デアリス、先ヅ朝鮮事業公債法中改正法律案カラ御報告致シマス、此案ハ現今ノ法律ニ據リマスルト「九千六百萬圓ヲ限度トシテ事業公債ヲ起スコトヲ得」トナツテ居リマス、此度更ニ七千二百萬圓ヲ増額ヲ致シマシタ「一億六千八百萬圓ヲ限度トシテ事業公債ヲ起スコトヲ得」ト云フコトニ改メルト云フデアリス、此七千二百萬圓ヲ以テ如何ナル事業ヲ起スコト申シマス、之ヲ鐵道ノ建設ト改良ト車輛ノ補充ト此三項目ノ爲ニ使用シタイト云フデアリス、鐵道ノ建設ト申シマス方カラハ、元山ノ附近ニ永興ト云フ處ガアリマス、此所カラ清津ノ附近ニ於キマシテ清津カラ會寧ニ至リマス沿路ニ於キマシテ、楡城ト云フ處ガアリマス、此永興楡城間、所謂威鏡線ト申シマス、此永興ト楡城間ノ二百八十三哩ノ鐵道ノ建設、ソレカラモウ一ツハ鎮海線ト申シマシテ馬山浦ニ參リマス、馬山線ノ昌原ト云フ處カラ鎮海灣ニ出マス所ノ十三哩ノ鐵道、モウ一ツハ平壤炭鐵線ト申シマシテ平壤附

近ノ炭坑開發ノ目的トシテ八哩許リノ鐵道ヲ敷設スル、此三ツノ鐵道建設ノ爲ト、ソレカラ車輛ノ補充、モウ一ツハ鐵道ノ改良、ソレハ釜山カラ京城ヘ參リマス鐵道、京城カラ義州ヘ參リマス鐵道、此鐵道ノ改良、是丈ノ爲ニ使ヒマス金ト、ソレカラ建設ノ爲メト改良ノ爲メトニ總係費ト云フノガアリマス、是ガ全部デ七千二百萬圓程ニナルデアリス、委員會ニ於キマシテハ質問應答ヲ重ネマシタ末、此鐵道建設改良及車輛ノ補充ト云フコトノ必要ハ、十分ニ委員會ニ於テ認メタノデアリスガ、從來朝鮮ノ鐵道工事ニ於キマシテハ、不正、弊害ガ行ハレテ居リマスカラシテ、此不正弊害ヲ廓清スル必要ガアルト云フコトハ、各委員ニ於テ一致シタル意見デアリス、此事ニ付テ一言警告ヲ與ヘタイ、ソレカラモウ一ツハ、朝鮮ニ於キマス鐵道ハ國有鐵道許リニ待チマシテハ、到底朝鮮全體ニ於テ鐵道ノ普及ヲ圖ルコトガ覺束ナイ、ソレデアラカラ政府ニ對シテ私設輕便鐵道ノ類ノ敷設ヲ許可スル方針ヲ採ルヤウニ云フ希望ヲ附加ヘタイ、ソレカラモウ一ツハ釜山下關ト間ノ連絡ノ改良、殊ニ貨物輸送ニ付テ連絡改良ヲ圖ル必要ガアルカラ、此事ニ付テモ希望ヲ添エテ置キタイ、是ガ委員會全體ノ意見デアリス、一ノ警告二ノ希望ヲ添エマシテ、政府ノ原案ヲ滿場一致ヲ以テ可決シタノデアリス、其警告ハ「朝鮮總督府ノ鐵道建設改良ニ付テハ從來弊害少ナカラスト認ム政府ハ宜シク廓清ノ實績ヲ舉グルニ努ムヘシ」是ガ警告デアリス、希望ハ「政府ハ國有鐵道計畫以外ニ私設輕便鐵道ノ類ノ敷設ヲ許可シ朝鮮ニ於ケル鐵道ノ普及ヲ圖ラシコトヲ望ム」政府ハ釜山下關間聯絡ノ改良ヲ圖ラシコトヲ望ム」此二箇ノ希望デアリス、之ヲ以テ朝鮮事業公債法中改正法律案ハ、政府ノ原案通り滿場一致ヲ以テ可決致シマシタ、樺太事業公債法案ハ、是ハ樺太ニ於ケル事業費支辨ノ爲ニ五百五十萬圓ヲ限度トシテ、事業公債ヲ起スコトヲ得ト云フ法律案デアリス、此目的ハ樺太ノ大泊ノ附近ニ貝塚ト云フ處ガアリマスガ、其處カラ西海岸ノ本斗眞岡ノ方ニ向ッテ鐵道ヲ敷設スル其費用ニ用ヒタイト云フノガ目的デアリス、是モ委員會ニ於テ質問應答ヲ重ネマシタ上、其必要ヲ認メタノデアリスガ、更ニ委員會ニ於キマシテハ此鐵道ヲ延長シテ、西海岸ニ於テハ久春內、東海岸ニ於テハ敷香、西海岸ノ久春內東海岸ノ敷香マデ、此鐵道ヲ延長スル必要ガアルト云フコトヲ委員會ニ於テ認メマシタ、之ニ付テ政府ニ希望ヲ添エテ之ヲ可決スルコトニ決定シタノデアリス、其希望ハ「政府ハ西海岸ニ於テハ久春內マデ、東海岸ニ於テハ敷香マデノ延長計畫ヲ明年度ニ於テ提案セラレシコトヲ望ム」ト云フ希望デアリス、之ヲ以テ滿場一致ヲ以テ政府ノ原案通り可決致シマシタ、御報告致シマス

○岩崎勳君 兩案一括ノ上讀會ノ順序ヲ省略シテ、委員長報告通り可決確定セラレシコトヲ希望致シマス

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議讀會省略ニ付テ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマスニ依テ、兩案共ニ讀會ヲ省略致シマス——朝鮮事業公債法中改正法律案ハ委員長報告通り御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 依テ確定致シマシタ——樺太事業公債法律案モ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ可決確定致シマシタ——日程變更ノ御希望モアツテ定マリマシタ、大正五年法律第四號中改正法律案ハ、未ダ委員會ガ決定致シマセヌカラ、日程ノ中カラ取除キマシテ日程ノ追加、軍用自動車補助法案第一讀會ノ續ヲ開キマス——委員長金澤仁作君

軍用自動車補助法案

第一讀會ノ續(委員長報告)

(金澤仁作君登壇)

○金澤仁作君 私人軍用自動車補助法ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ申上ゲマス、本案ハ軍用ニ適スル自動車ノ製造及使用ヲ民間ニ獎勵スル爲ニ、一定ノ規定ニ據リマシテ自動車ヲ製造使用スル者ニ對シテ相當ノ補助金ヲ下附スルノ案デアリマシテ、委員會ニ於キマシテハ本案ハ國防計畫上最モ必要ナル機關ト致シマシテ、何人モ其點ニ於キマシテハ異議ハ無カッタノ御坐イマス、唯戰時ニ於キマシテ補充交換ノ場合ニ、自動車ノ主要ノ部分ノ寸尺ノ一定ヲスル必要アリト云フ議論ガ出マシテ御坐イマス、之ニ對シマシテハ政府ハ施行細則ニ於テ、夫等ノ點ヲ定ムルト云フコトノ言明ガアリマシタ、ソレカラ軍用ノタメニ保護自動車ヲ使用致シマス場合ニ、其補償額ハ主務大臣之ヲ定ムルト云フ規定ニナツテ居リマシテ、夫等ニ對シテ異議ヲ申出ル條項等モ御坐イマセヌ、此等ハ立法ノ精神カラ申シマシテモ、個人ノ權利ヲ侵害スルノ嫌ガ御坐イマス、ノデ、委員會ニ於キマシテハ、遠洋航路補助法其他ノ補助法ノ規定等モ參酌致シマシテ、此等ノ條項ヲ修正致シタイト云フ必要ヲ認メタノデアリマス、ソレト補助ヲ受クル者ハ帝國ノ臣民ニ限ルト云フコトニナツテアリマス、ソレト補助ヲ受クル者ハ外國人ガ株式ヲ所有致シマシタ場合ニハ、補助ノ資格ヲ失フヤウニ至ルノ御坐イマス、此等ニ對シテハ何等ノ制裁ガ無イノ御坐イマス、假令定款ニ「株主ハ日本臣民ニ限ル」ト云フ條項ヲ設クルコトヲ條件トシテアリマシテモ、尙ホ本法ニ於テ此等ノ制裁ヲ加ヘテ置ク必要ヲ認メマシタノデアリマス、即チ夫等ノ一點ニ對シマシテハ、此法案中修正ノ必要ヲ認メマシテ、第八條ノ第一項ノ次ニ左ノ二項ヲ加ヘルコトニ致シマシタ「補償金額ニ對シ不服アル者ハ收用又ハ使用ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ二月以内ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得」前項ノ出訴ハ自動車ノ收用又ハ使用ヲ停止セス此一箇條ト第十四條中ニ「主務大臣ハ第十五條乃至第十七條ノ規定ニ依リ處罰セラレタル者其ノ者」ト下ニ「又ハ第二條第一項ニ該當セサルニ至リタル者」是ヲ加ヘマスルコトニ修正意見ガ出マシテ、委員會ハ此修正ヲ全會ガ其必要ヲ認メマシテカラニ、其他本案モ全會一致ヲ以テ可決致シマシタヤウナ次第御坐イマス、尙ホ此修正ノ事項ニ對シテハ、政府ニ於テモ同意ヲセラレマシタノ御坐イマス、此段御報告ヲ申上ゲマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 本案ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ諮リマス

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 二讀會ヲ開クコトニ御異議ナシト認メマス

○岩崎勳君 直チニ本案ノ二讀會ヲ開キ、三讀會ヲ省略シテ委員長報告ノ通り可決確定セラレムコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎勳君ノ動議ニ御異議ハ御坐イマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 然ラバ直チニ第二讀會ヲ開キマス

軍用自動車補助法案

第二讀會(確定議)

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 別ニ御異議ガアリマセヌカラ、三讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス

○岩崎勳君 暫時休憩ヲ願ヒタイト存ジマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ヨリ暫時休憩ノ動議ガアリマス、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ……

○伊東知也君 異議ガアリマス、ドウ云フ理由デスカ、其理由ヲ承リタイ、理由ヲ承ッタ上デ贊否ヲ決シマス

○岩崎勳君 理由ヲ申上ゲマス

(「宣告濟ミダ」ト呼フ者アリ)

○伊東知也君 理由ヲ聞キタイ、理由ナシニ休憩ハイカヌ

○議長(大岡育造君) 唯今ハマダ休憩ノ宣告ヲ致サヌヤウニ覺エテ居リマス

(「伊東知也君」其通り」ト呼フ)

○岩崎勳君 然ラバ動議ノ理由ヲ申上ゲマス、遠洋漁業法中改正法律案ノ委員會ガ唯今終了致シタサウデアリマス、而シテ本案ハ豫算ノ審議ニ關係ノアル議案デアリマス、故ニ、此場合緊急動議ヲ以テ日程ヲ變更シテ審議ヲ願ヒタイト思ッダノデアリマス、所ガ委員長ガマダ此議場ニ見エマセヌノデアリマスカラシテ、暫時御休憩ヲ願ヒマス中ニハ、委員長ガ見エラレルコトデアラウト信ジマシテ、此動議ヲ出シタノデアリマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

(「伊東知也君」デハ贊成シマス」ト呼フ)

○議長(大岡育造君) 別ニ御異議ハナイト思ヒマスカラ、暫時休憩致シマス

午後三時八分休憩

午後三時五十九分開議

○議長(大岡育造君) 御著席ヲ願ヒマス……休憩前ニ引續キ開會致シマス

○岩崎勳君 議長

○議長(大岡育造君) 岩崎君

○岩崎勳君 日程變更ノ緊急動議ヲ提出致シマス、即チ茲ニ遠洋漁業獎勵法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キ委員長ノ報告ヲ求メ、且ツ其審議ヲ續行サレンコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 異議ナキモノト認メマス、依テ動議ニ從テ遠洋漁業獎勵法中改正法律案ノ一讀會ノ續ヲ開キ委員長ノ報告ヲ求メマス、成田榮信君

遠洋漁業獎勵法中改正法律案

第一讀會ノ續(委員長報告)

〔前川虎造君發言ヲ求ム〕

○議長(大岡育造君) 一寸時機ヲ失ヒマシタカラ暫ク後ニ……

〔成田榮信君登壇〕

○成田榮信君 遠洋漁業獎勵法中改正法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、政府ノ提出致シマシタル遠洋漁業法案ノ主意ハ、四五點ニアルノ御坐イマス、小型漁船ニ依ル漁業ノ獎勵、大型漁船ニ依ル漁業ノ獎勵、特別ノ漁業ノ獎勵、漁業者ノ利益ヲ増進スル所ノ方法、斯ウ云フモノガ改正スル所ノ要點ヲ御坐イマス、之ニ就テ委員會ヲ開キマシタコト三回、政府ハ種々之ニ就テノ意見モ述ベラレ、委員諸君ハ熱心ニ此議案ニ就テ種々質問應答ガアッタノ御坐イマス、此目的ハ頗ル時宜ニ適シテ居ルガ、如何ニ法文ガ良クモ、運用其人ヲ得ナケレバ、此獎勵ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フ議論ガ、各方面ニアッタノ御坐イマス、而シテ從來政府ノ水産ニ對スル政策ハ、多ク朝令暮改ニシテ、一定セル大政策ガ無イト云フヤウナル議論モ數アリマシタノ御坐イマス、殊ニ水産ヲ獎勵スベキ此時局ノ時アリマスカラ、一層適所適材ニ人ヲ得テ、此根本ノ發達ヲ圖ルヤウニスルガ宜シイト云フ議論ガ、主ナル議論ヲ御坐イマス、委員會デハ左様ナ議論ガアリマシタガ、原案ヲ可決致スコトニナリマシタ、全會一致デ可決致シマシタガ、委員會ノ意思ハ、此場合アルカラ、十分ニ政府ニ此水産政策ノ根本ヲ立ツルヤウニ言フコトガ希望條件トハ申サレマセヌガ、多數ノ意見ハ此處ニアッタノ御坐イマス、故ニ農商務大臣ニハ寧ロ激烈ナル質問ガアリマシテ、此時此場合ハ大ニ農商務大臣ノ奮起ヲ促シ、人ハ去ッテモ名ハ未代アルカラ、十分ニ此場合ニハ奮闘ヲ望ム、追々内閣ノ影モ薄ラギツ、アル今日アルカラ、十分ナル御奮闘ヲ願フト云フヤウナ意味デ、此委員會ハ滿場一致デ可決致シマシタ此段御報告申上ゲマス

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 本案ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ諮リマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 二讀會ヲ開クニ御異議ハナイト認メマス、二讀會ヲ開クコト、致シマス

○岩崎勲君 直チニ本案ノ二讀會ヲ開キ三讀會ヲ省略シテ委員長報告通リ可決確定アラント希望致シマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナイト認メマス、依テ直ニ第二讀會ヲ開キマス

遠洋漁業法中改正法律案第二讀會
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 別ニ御異議モナイト認メマス、即チ讀會ヲ省略シ委員長報告通リ三讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ宣告可決確定致シマス——前川君

○前川虎造君 私ハ此場合議事進行ニ就キ議長ニ警告ヲ致シタイト思フ、ソレハ一日ノ通行稅所得稅ノ議事ニ對シ私共ガ……

〔登壇々々ト呼フ者アリ〕

〔前川虎造君登壇〕

○前川虎造君 私共ヨリ議院法第二百二十七條ノ規定ニ依テ、二十名ノ贊成ヲ以テ記名投票ヲ要求致シテ居ッタノ御坐イマス、申スマデモナク此百二十七條ハ總テの場合ニ異議アリ、動議アリト云フ場合ニ使フノ御坐イマス、之ヲ特ニ議院法ニ規定サレタル主ナル意味ニ於テ、此二十人ノ要求ト云フモノヲ致シタノ御坐イマス、尤モ前例カラ言ヒマスレバ、唯々異議アリ、動議アリ、贊成々々デ二十人ト認メタ場合モアルノ御坐イマス、之ニ對シテ免角申スノ御坐イマセヌガ、唯々議長ガアノ動議ノ場合ニ、岩崎君カラ異議アリト言ハレタ際ニ、此異議ニハ成規ノ二十人ノ要求ガアリマスカト云フコトヲ、一言御念ガ入ッテ居ッタナラバ、此爭ハ起ラヌノ御坐イマス、所ガ之ヲ議長ガ簡略ニサレタガ爲ニ、之ニ對シテ多少ノ疑問ガアノ表決ノ際ニ生ジタ、故ニアノ當時此質疑ニ對シテノ議論ガ野添君カラ起ッタ、又本日モ高松君カラ之ニ對シテノ質問ヲ起シタノ御坐イマス、是ハ此處打切ト致シマシテ、唯々議長ニ斯様ナル場合ガ將來アッタ時分ニハ、ドウモ少シ慎重ニ、態ク分ルヤウニ、唯々「動議アリ贊成」デハ、甚ダ百二十七條ノ正條ガ徹底致シマセヌカラ、此動議ニハ二十八ノ要求者ガアルカドウカト云フコトヲ念ヲ押シテ、而シテ後ニ御探決ノアルヤウナ御手續ニ願ヒタイト私ハ考ヘル、是又議長ニ警告致シタイノ御坐イマス

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 警告ノ文字ハ少シ角立チマシタガ、御入念ノ御注意ヲ承知致シテ置キマス、日程第八第九ハ委員長ヨリ延期ノ申立ガアリマス、此延期ヲ許スニ御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 本日ノ日程ハ全部議了シマシタ、仍テ是ニテ散會致シマス
午後四時十一分散會

衆議院議事速記第八號正誤

頁	段	行	誤	正
二五	上	二	成ルベキカ	來ルベキカ
二五	上	二〇	十二年色々	十二年迄ニ
二五	上	二三	質問セラレテ	質問セラレシ
二六	上	一五	假徒居	農業
三三	下	三八	一讀會決定	一讀會ニ於ケル委員長報告
三三	上	三四	第一讀會決定	岩崎君發議
三七	下	七	一讀會決定	岩崎君發議